

学校・家庭・地域で育て合うための学校だより

2月



とびっ島

市小中学校
令和4年2月

花

校長 谷山 弘毅

中庭の寒緋桜が満開に咲きほこり、たくさんのメジロがその蜜をもとめて飛んできています。もうすぐ春がやってきそうです。

先日、本校は「奄美市花づくり花いっぱい運動コンクール」優秀賞をいただきました。

本校中庭には四季折々のたくさんの花が咲き、きらりガーデンにはたくさんの種類の野菜が実ります。

植物を育てていると、今日の日差しはどうだろう、水をほしがっていないだろうか、肥料は足りているだろうか、虫がついていないだろうか、植物の心配をし、世話をしなければいけません。それは少し面倒なことではあるのですが、植物を育てるといふ行為がやがて慈しみの心を育て、相手のことを思い、喜んで手を貸せる優しい心をはぐくんでいきます。

多くの小・中学校で、相手への思いやりをはぐくむための身近な体験として植物を育てるプログラムが採用されています。植物はものを言わず、たとえ枯らしてしまってもあまり罪悪感を与えないものです。心を育てる教材としてはうってつけなのです。

先日は、キラリガーデンで育てた大きな大根を子どもたちが収穫していました。こんなに大きな大根を育てるために、子どもたちはたくさんのお世話をしてきたことでしょう。市校の子どもたちにも優しい心が育っていることと思います。



中庭の寒緋桜 2月上旬が満開でした。

市小中学校の中庭を飾る花々たち



ペチュニア



パンジー



ツルコザクラ



アスター

カラーセラピーの観点からすると、緑色は安心感と安らぎを与える色なのだそうです。緑色には、心身のバランスを整え、リラックスさせる働きがあります。

おめでとう!



奄美市社会福祉協議会「ボランティア活動表彰」

3年生の浅野恵深さんが社会福祉協議会「ボランティア表彰」を受けました。鹿児島県では児童生徒を対象にボランティアカードを作成し、ボランティア活動や地域行事への積極的な参加を呼びかけています。恵深さんは今回、20回達成での表彰でした。来年度、たくさんの表彰を期待しています。



コロナにまけるな！市校のこどもたち



新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「まん延防止重点措置」の影響により、学校の様々な行事も中止や内容の変更、延期を余儀なくされています。

しかし、学校としては「子どもの学びを止めない！」ためにも、感染症対策に努めながらできる限りの教育活動を行っています。

今は我慢、力を蓄える時。そして通常の生活に戻ったときに、蓄えた力をしっかりと発揮してこれまで以上の『ベストな自分』を出せるよう子どもたちも懸命にがんばっています。皆さんもこれまで同様、子どもたちの成長のために応援・ご協力をよろしくお願いいたします。



毎日の学校での活動の様子



日々の学習活動も頑張っています！



コロナが落ち着いたらまたきてくださいね！



【3月行事予定】

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 4日(金) ALT (JAKE 先生) 来校 | 22日(火) ALT (JAKE 先生) 来校 |
| 5日(土) 立志式及び記念講演 | 23日(水) 子供と一緒に読書の日 |
| 9日(水) ALT (JAKE 先生) 来校 | 25日(金) 修了式・辞任式 |
| 11日(金) フットサル教室 (with 北木小 on リモート) | 28日(月) 春季休業 (~5日) |
| 14日(月) 第3回学校評議員会 | 4月6日(水) 新任式・始業式 |
| 18日(金) 八月踊り伝承会 | |

※ コロナウイルス感染症拡大により、学校行事が変更になる可能性があります。学校からもお知らせをしますが、ご心配な場合は学校(教頭)までご連絡ください。



市小中学校は 創立 146年 明治8年創立!